

特定非営利活動法人東日本大震災子ども未来基金
第8回通常総会議事録

- 1 日 時 令和元年6月8日13時～15時
- 2 場 所 仙台市青葉区中央二丁目9番27号
- 3 総社員数 28名
- 4 出席者数 23名（うち表決委任者12名）
- 5 審議事項

- 第1号議案 平成30年度の事業報告
- 第2号議案 平成30年度の決算
- 第3号議案 令和元年度の事業計画
- 第4号議案 役員の選出
- 第5号議案 その他

6 議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 総会の成立と議長の選任

千田久事務局長から総会成立の要件を満たしていることの報告に引き続き、定款 第26条の規定により、出席者の中から石出信正理事が議長に選任され、議題の審議に入った。

(2) 第1号議案

平成30年度の事業報告 高成田享理事長が平成30年度の事業報告（案）を説明、議長が議場に諮ったところ、満場一致で承認された。[ファイル1]

(3) 第2号議案

平成30年度の計算書類 理事長が平成30年度の計算書類（貸借対照表、活動計算書、財産目録）を説明したあと、矢川昌宏監事から、「当法人の業務は適正に執行され、法人会計も適正に処理されている」との監査報告がなされた。若干の質疑のあと、議長が議場に諮ったところ、満場一致で計算書類案は承認された。[当基金の「定款・財務諸表」欄に掲載]

(4) 第3号議案

令和元年度の事業計画を理事長が説明したあと、議長が議場に諮ったところ、満場一致で承認された。[ファイル2]

(5) 第4号議案

理事及び監事全員が任期満了となったため、同日の理事会で役員候補として選出された次の8人の理事と4人の監事について審議した結果、全員の人事が承認された。
理事：石出信正、三枝稔、佐々木かおり、高成田享、長岡昇、坂東眞理子、朴澤泰治、渡邊剛

監事：河野正、佐野忠克、高島健一、矢川昌宏[役員は当基金のホームページに記載]
なお、海沼美智子理事と門垣逸夫理事は退任しました。

(6) 第5号議案 その他

会員から、学資支援及び奨学金については、今後の支給見通しを明示することが財務の健全性を示すうえで、必要ではないかとの意見があり、理事長が現在の見通しを示すとともに、来期の決算報告などでも明示するとの表明があった。

理事長は、令和元年度現在92名の学資支援について、要支給額の総額は1億1712万円、また奨学金について、令和元年度現在支給している16人の学生への要支給額の総額は1404万円になると説明した。

(7) 議事録署名人の選任に関する事項

議長より、定款30条に規定する議事録作成のための、議事録署名人2名を選任したい旨を諮った結果、長岡昇理事と高成田恵会員の2名が満場一致で選任された。これをもって通常総会の閉会を議長が宣した。